

私の現場

工事名：道道増毛稲田線 妹背牛橋架替(上部工)工事1工区

施工者：日本高圧・ドーピー特定建設工事共同企業体

①目的・概要

北海道の妹背牛市街地と深川市音江別町稲田の国道12号を結ぶ、道道増毛稲田線の妹背牛橋は、中・北空知の中心都市滝川市へ接続する重要な橋梁です。

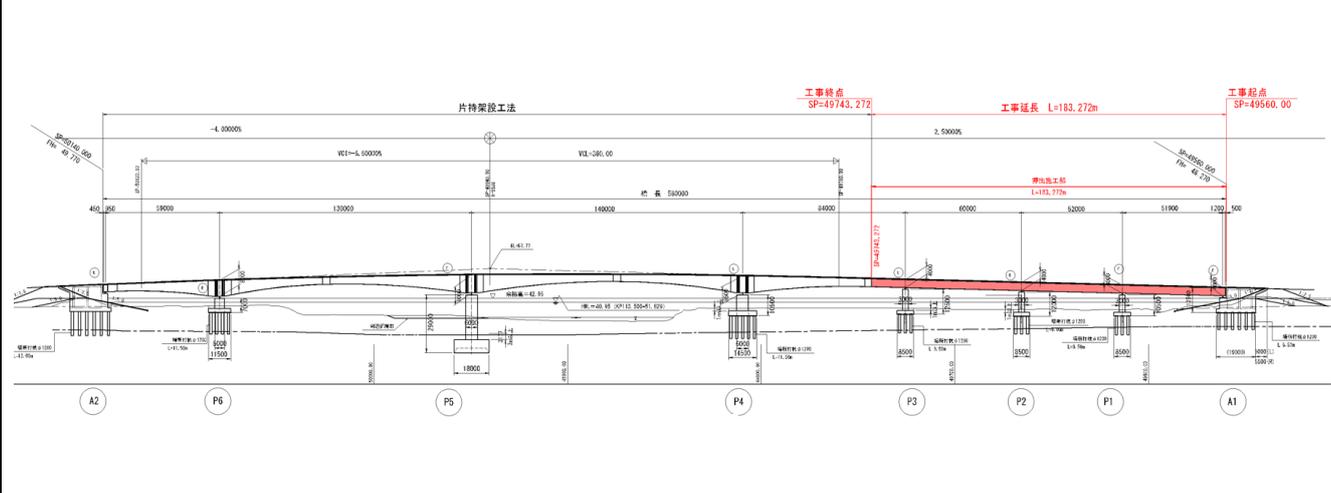
妹背牛橋は昭和33年に供用が開始され、現在では大型車両同士のすれ違いが困難であり、老朽化の進行や河床洗掘の進行による橋梁安定性の低下がみられます。そのため、早急に安全な道路機能を確保するための架替工事です。

本工区は同事業で整備される妹背牛橋（橋長580m）の内、A1橋台からP3橋脚へ橋長183mをPC押し出し工法の反力集中方式で施工を行います。

位置図



全体概要



現場の特徴

橋梁の架設工法は、PC押し出し工法の反力集中方式が採用されています。A1橋台後方に桁製作台を設けて、1BLの桁長は約14mで、重量約450tの箱桁を、13ブロック製作・押し出し架設を繰り返し行います。13ブロック完成時は約5400tになる箱桁の押し出し架設を行います。

②現場の見頃及び受入れ条件

現場の見頃

手延べ桁がP1橋脚に到達直前からP3橋脚到達までの時期が見頃です。令和3年7月～令和3年10月頃まで

受け入れ条件

マイクロバス1台まで（20名程度）
対象者年齢：小学生（高学年）以上

連絡先

一般社団法人プレストレスト・コンクリート建設業協会 北海道支部
札幌市中央区北3条西3丁目1-54(札幌北3条ビル) 日本高圧コンクリート(株)内

TEL (011)231-7844

FAX (011)241-7593

E-mail y.hatsugai@nihonkoatsu.co.jp